

令和2年度行政事業レビューシート ( 国土交通省 )										
事業名	港湾建設現場の省人化・生産性向上の推進に資する新技術の現場実証事業			担当部局庁	港湾局			作成責任者		
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度	担当課室	技術企画課			課長 杉中 洋一		
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	「未来投資戦略2018 — 「Society 5.0」「データ駆動型社会」への変革 — (平成30年6月15日、閣議決定)」					
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	建設分野において、大胆な効率化等に向けて、リアルデータを積極的に活用し公共事業等のデジタル化に踏み込み、施策の迅速化を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策を契機に、感染拡大防止につながるリモート化、省人化に取り組むことにより、抜本的な生産性の向上を期するDXを加速する。									
事業概要 (5行程度以内。別添可)	危険を伴い、かつ、熟練した技術と経験が求められる港湾の海上・水中における監督や検査等の業務において、非接触・リモートを推進するため、ドローンやナローマルチビーム等を活用した現場実証を行う。									
実施方法	委託・請負									
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求			
		補正予算	-	-	-	340				
		前年度から繰越し	-	-	-					
		翌年度へ繰越し	-	-	-					
		予備費等	-	-	-					
		計	0	0	0	340	0			
	執行額	-	-	-						
	執行率 (%)	-	-	-						
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	#DIV/0!		#DIV/0!	#DIV/0!					
	令和2-3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
技術研究開発調査費		-								
計		-	0							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 年度	目標最終年度 2年度	3年度
	出来形を安全に計測し可視化するとともに、監督・検査等の要領を策定する。	要領の策定数	成果実績	式	-	-	-	-	-	
			目標値	式	-	-	-	-	1	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	国土交通省港湾局調べ									
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載										
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込		
	監督・検査等の要領策定数	活動実績	式	-	-	-	-	-		
		当初見込み	式	-	-	-	1	-		
単位当たり コスト	算出根拠		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込			
	予算額 / 要領策定数	単位当たり コスト	百万円	-	-	-	340			
		計算式	予算計上額 /要綱策定数	-	-	-	340/1			

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化									
		施策	19 海上物流基盤の強化等総合的な物流体系整備の推進、みなとの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する									
		測定指標	定量的指標		実績値	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
			定性的指標			目標値	-					
			定性的指標		目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)					
							施策の進捗状況(実績)					
							-					
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
		-										
		新経済・財政再生計画改革工程表 2019	取組事項 (第一階層 KPI)	分野:	-	-						
				KPI (第一階層)		成果実績	単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
					目標値		-					
					達成度		%					
			取組事項 (第二階層 KPI)	KPI (第二階層)		成果実績	単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
							目標値	-				
				達成度	%							
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の必要性	項目			評価	評価に関する説明							
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。			○	生産年齢人口の減少を迎える中で公共工事における生産性向上・省人化は喫緊の課題であり、また新型コロナウイルス感染拡大防止の観点ではリモート化・非接触化が重要である。これらの取組を港湾工事においても推進することが、社会の持続的な発展のために必要である。							
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	国が自ら事業を行うこと、また、自治体などが参考とする全国的な基準になることから、国が行う必要がある。							
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。			○	港湾工事における抜本的な生産性向上に資する新技術を現場において検証する必要がある。							
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			-								
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。											
	競争性のない随意契約となったものはないか。											
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-								
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。			-								
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-								
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			-								
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-								
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-									
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。			-									
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。			-								
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-								
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-								
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-								

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-				
	所管府省名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果	-					
	改善の方向性	-					
外部有識者の所見							
-							
行政事業レビュー推進チームの所見							
-							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
-							
備考							
-							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-	平成28年度	-	平成29年度	-
平成30年度	-						
平成31年度							
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。						
	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 20px;">国土交通省</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 20px;">           港湾建設現場の省人化・生産性向上の推進に資する新技術の現場実証事業に係る予算の総合調整、予算の執行管理及び、監督・検査等の要領策定         </div> <div style="margin-bottom: 20px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 20px;">民間事業者</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           港湾建設現場の省人化・生産性向上の推進に資する新技術の現場実証事業の実施         </div> </div>						

令和2年度行政事業レビューシート ( 国土交通省 )											
事業名	港湾へのライブカメラの設置による検疫時等の情報収集能力向上			担当部局庁	港湾局			作成責任者			
事業開始年度	令和2年度	事業終了(予定)年度	令和2年度	担当課室	海岸・防災課危機管理室			水口 幸司			
会計区分	一般会計										
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	インフルエンザ等対策ガイドライン						
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費						
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	関係者の感染リスク軽減や情報収集の迅速化を図るため、検疫を集約する可能性のある港湾に、デジタル画像等によるリモートかつリアルタイムでの船舶周辺の情報収集を可能とすることを目的とする。										
事業概要(5行程度以内。別添可)	検疫を集約する可能性のある港湾に、デジタル画像等によるリモートかつリアルタイムでの船舶周辺の情報収集を可能とするためのカメラの設置等、情報収集・共有のための整備を行う。										
実施方法	委託・請負										
予算額・執行額(単位:百万円)			平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求				
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-					
		補正予算	-	-	-	138					
		前年度から繰越し	-	-	-	-					
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-					
		予備費等	-	-	-	-					
		計	0	0	0	138	0				
	執行額		-	-	-						
	執行率(%)		-	-	-						
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
令和2・3年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目		2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由						
	技術研究開発調査費		-	-							
	計		-	0							
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度
	すべての特定検疫港に指定される可能性のある港湾に検疫補助のためのカメラを設置する。		特定検疫港に指定される可能性のある港湾におけるカメラの設置率		成果実績		-	-	-	-	-
					目標値		-	-	-	-	4
					達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	インフルエンザ等対策ガイドライン										
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標				単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込	3年度活動見込	
	横浜港、神戸港においてライブカメラを設置			活動実績	箇所	-	-	-	-	-	
				当初見込み	箇所	-	-	-	2	-	
単位当たりコスト	算出根拠				単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	執行額(予算額)/設置箇所			単位当たりコスト	百万円/箇所	-	-	-	69		
				計算式	執行額(予算額)/箇所	-	-	-	138/2		

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化									
	施策	19 海上物流基盤の強化等総合的な物流体系整備の推進、みなとの振興、安定的な国際海上輸送の確保を推進する									
	測定指標	定量的指標		実績値	単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
		定性的指標			目標年度	施策の進捗状況(目標)					
				目標値	-	-	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	-	-	
					-	施策の進捗状況(実績)					
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
	-										
	新経済・財政再生計画改革工程表 2019	取組事項	分野:	-							
KPI (第一階層)		KPI (第一階層)		成果実績	単位	計画開始時 年度	元年度	2年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
					目標値						
					達成度	%					
KPI (第二階層)		KPI (第二階層)		成果実績	単位	計画開始時 年度	元年度	2年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
					目標値						
					達成度	%					
事業所管部局による点検・改善											
国費投入の必要性		項目				評価	評価に関する説明				
		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	横浜港におけるダイヤモンド・プリンセス号に関する対応を踏まえ、社会のニーズとして必要なものである。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	横浜港におけるダイヤモンド・プリンセス号と同様の事象が発生することを想定すると、国として水際対策を適切に行う必要がある。					
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	新型コロナウイルス感染症が収束しているわけではなく、また、新たな感染症に備えた対応を早急にとる必要がある。					
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				-						
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。										
	競争性のない随意契約となったものはないか。										
	受益者との負担関係は妥当であるか。				-						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				-						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				-						
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				-						
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-						
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-						
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。				-						
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。				-						
事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				-							
活動実績は見込みに見合ったものであるか。				-							
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				-							

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	-	
	改善の方向性	-	
外部有識者の所見			
-			
行政事業レビュー推進チームの所見			
-			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
-			
備考			
-			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-	平成23年度	-
平成24年度	-	平成25年度	-
平成26年度	-	平成27年度	-
平成28年度	-	平成29年度	-
平成30年度	-		
平成31年度			
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。		
	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">国土交通省</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">[ 予算配分、地方整備局等への助言等 ]</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">地方整備局</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">[ 港湾へのライブカメラ設置に係る関係者間との調整、業務発注及び予算の執行管理 ]</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">民間事業者</div> <div style="margin: 5px 0;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">[ 港湾へのライブカメラ設置 ]</div> </div>		